

出資金名：アジア開発銀行 出資金

国際機関等名	アジア開発銀行 (略称) ADB					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当課名	財務省国際局開発機関課					
最近3年間の我が国支払額及び提出率、ODA率						
単 位	金 額 (注1)				提出率(%) (注2)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1	外貨2	レート		
平成14年度						
平成13年度	1,622,989				16.1	100
平成12年度	1,424,954				16.1	100
提出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2002年12月末のもの	
1位	日本		15.8			
2位	米国		15.8			
3位	中国		6.5			
4位	インド		6.4			
5位	オーストラリア		5.9			
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
アジア開発銀行(ADB)は、世界の絶対貧困人口の7割弱が所在するアジア太平洋地域における貧困削減を最重要目標として取り組んでいる国際開発金融機関である。最近では、国際社会の大きな課題であるアフガニスタン復興支援において復興のためのニーズ・アセスメントを実施するなど大きな役割を担っているほか、メコン河流域開発等、地域開発プロジェクトにおいても主導的な役割を果たしている。このようにアジア太平洋地域においてADBが果たす役割は大きく、今後もより一層重要性が増すものと思われる。 我が国は、米国と並び最大の出資国であり、ADBに対する出資を反映して13.0%の投票権を有している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
平成14年1月、ADBの開発業務の効果を高めることを目的に、従来のセクター中心から地域中心の局編成とするなど、全面的な組織改革を実施した。これにより、カントリー・フォーカス、ADBの持つ地域的役割の強化が図られることとなり、業務の効果・効率が向上することが期待される。これと並行して、現地事務所への権限委譲・機能強化を進めている。また、現在、インスペクション(査閲)制度の見直しを進め、ADBのコンプライアンス機能の強化を図っている。我が国としてこのような一連の取組みを評価している。						
邦人職員数 うち幹部以上 (注3)	102 人 うち 8人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		790人 12.9%	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
総裁		千野 忠男		財務省出身		
業務評価局長		鈴木 英輔				
戦略・政策局長		千賀 邦夫				
南アジア局長		岩崎 恵弘				
予算・人事局長		中島 秀夫		財務省出身		
その他 次長級 3名						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
我が国は、日本人の幹部ポストでの登用を図るよう、機会あるごとに申し入れている。 なお、ADBにおける日本人職員増加のための活動としては、リクルート・ミッション(個別面接、各大学等の訪問、採用セミナー等の実施)の日本への派遣(年2回)、日本経済新聞への定期的な求人広告の掲載(年2回)、より多くの日本人に国際機関におけるキャリアの機会や活動に関する情報収集の場を提供する「国際機関キャリア・フォーラム」の開催(2003年5月、於 東京)等がある。						

(注1)払込みについては、全て国債による。

(注2)提出率については平成12年度、13年度共、第4次増資における我が国のシェア。

(注3)ここでの「幹部」は、ADBの職階で局次長級以上を指す(専門職員全体の5.2%が該当)。